

業務実績報告書

提出日 2020 年 1 月 22 日

1. 職名・氏名 看護福祉学部社会福祉学科教授 奥西 栄介

2. 学位 学位 修士、専門分野 社会福祉学、授与機関 関西学院大学、授与年月 1997

3. 教育活動

<b>(1)講義・演習・実験・実習</b>	
①担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 高齢者福祉論Ⅰ・Ⅱ (前・後期各2単位) 2年生 (2010年度～) 2015年度まで「高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ・Ⅱ」を科目名変更した。	
②内容・ねらい 本講義Ⅰでは、わが国の高齢社会の全体的状況をおさえ、現代社会における高齢者の位置、特性の把握、高齢者の社会生活の現状と課題、介護保険制度をはじめとする保健福祉施策体系を解説し、Ⅱでは、ソーシャルワーク実践を基盤にした高齢者と家族に対する生活支援の方法を講義する。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 毎回レジメ、関連資料を配付した。オリジナルのスライドやVTR、音声録音を使用し、また、講義に関連する実践事例、映画、文学、音楽等も紹介して変化を持たせて講義することを心掛けた。	
①担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 ソーシャルワーク特別講義B (前期1単位) 4年生 (2018年度～)	
②内容・ねらい 4人の教員によるオムニバス講義。高齢過疎地域における地域福祉におけるフィールドワークを担当。地域住民とのコミュニケーションを通して、人の暮らしと地域との関係性について理解を深め、コミュニティ・ソーシャルワークの端緒とする。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 池田町にて2019年8月28日～31日まで履修登録者5名を引率し、池田町民へのインタビューを行った。池田町社会福祉協議会の協力、連携のもと、フィールド教育プログラムを企画、実行した。終了後、参加学生は報告書を作成し、池田町の各所にフィードバックしている。	
①担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 ソーシャルワーク演習Ⅱ (前期2単位) 3年生 (2011年度～)	
②内容・ねらい 6人の教員によるオムニバス演習。ジェネラリスト・ソーシャルワークの観点から、高齢者と家族介護者に対する相談面接技術を担当。実践事例を取り上げながら相談面接のロールプレイを通して、高齢者介護の特性をおさえた相談面接技術の解説を行う。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 実際の援助実践事例を題材に用いて具体的に解説、演習した。事例の生活アセスメントを小グループで検討し、それに関連した相談面接場面を想定したロールプレイを行った。昨年度に引き続き、各教員の担当領域終了後、現場のゲストを招聘し実践事例を紹介してもらい、実践事例のカンファレンスを行うことで学生の学びをさらに深めることを試みた。	
①担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 社会福祉演習Ⅰ (通年2単位) 3年生 (2010年度～)	
②内容・ねらい 高齢者福祉全般に関する諸資料を幅広く取り上げ、それを題材にして、人が老いを生きていくこと、老いを支え、老いを引き継いでいくことについて、人が老いることの意味について、多角的な討論を行う。	

<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫  研究書・論文以外にも老いをテーマとしたエッセイ、文学、映画等も取り上げて、作品を味わいながら、学生自身の内なる「老い観」と高齢者支援についての「援助観」を育むことを工夫した。2019年度は履修登録者4名であった。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等  ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（後期1単位）2年生（2016年度～）</p>
<p>②内容・ねらい  8人の教員によるオムニバス講義。ソーシャルワーク実習に備え、社会福祉実践の基礎、各自の現場実習先の概要等、事前の理解を進め、次年度後期に実施するソーシャルワーク実習の実習先を決定する。2016年度より科目主担を担当。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫  各実践現場の実習指導者をゲストスピーカーとして招き、各実習先の理解をすすめた。個別面談を繰り返して各学生に対して適切な実習先をコーディネートした。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等  ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（通年2単位）3年生（2017年度～）</p>
<p>②内容・ねらい  8人の教員によるオムニバス講義。前期は、ソーシャルワーク実習に備え、現場実習先の概要等、事前の理解を進め、実習先における実習計画書作成指導を行う。後期は実習終了後、実習先別に実習の振り返り、まとめ、実習報告書の作成、実習報告会にむけての指導を行う。本科目においては2017年度より科目主担を担当。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫  前期は、各実習先の理解をすすめた。個人票、実習計画書の作成を通して、実習の目的の明確化、意欲の促進を図った。終了後はグループワークを通して、各学生の実習成果を確認し、実習の意味付けを行った。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等  ソーシャルワーク実習（通年4単位）3年生（2010年度～）</p>
<p>②内容・ねらい  8人の教員による23日間の実習プログラムの運営。実習施設の実習指導者と連携のもと、実習を進める。教員は実習巡回、帰校日における個別的、集団的な実習スーパービジョンを行う。2013年10月より科目主担を担当。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫  8人の実習生を指導した。実習指導者と連携し、各学生の実習プログラムの進捗、実習目標、実習課題の達成度をモニタリングした。特に配慮を要する学生に対して別途個別指導を行った。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等  卒業研究（通年4単位）4年生（2010年度～）</p>
<p>②内容・ねらい  高齢者福祉関連の卒業研究を指導する。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫  2名の学生を指導した。前期は研究テーマの設定、基本文献、先行研究の読解、論文構想の指導を行った。後期は調査の実施、論文執筆の指導を行った。教員がフィールド調査のコーディネートをを行い、学生が実践現場の現状に対して、問題意識を持ちながら論文を作成していくプロセスを重視した論文指導を心がけた。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等  高齢者福祉特論（前期2単位）大学院1年次（2010年度～）</p>
<p>②内容・ねらい  高齢者ソーシャルワークの基本的視点、理論的考察、実践・臨床場面における具体的展開と課題について理解を深める。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫  福祉社会学分野から高齢者介護に関する研究書を輪読し、具体的な実践事例や講師による研</p>

<p>究データも題材に、院生との討論を中心に進めた。2019年度の履修登録者は1名であった。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 高齢者福祉演習（通年2単位）大学院2年次（2010年度～）</p>
<p>②内容・ねらい 1人の院生を指導した。修士論文の作成を念頭に研究テーマに関する先行研究のレビュー、調査デザインについて指導を行う。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 先行研究、関連領域の論文を整理し討論した。</p>
<p>①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 修士論文指導（通年8単位）大学院2年次（2010年度～）</p>
<p>②内容・ねらい 高齢者福祉、高齢者ソーシャルワークに関する修士論文の作成指導を行う。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 過去3年間に大学教員の社会人学生1名の論文指導を担当した。各学生の関心の絞り込み、学生の実践経験を生かした研究テーマの設定、実地調査、論文執筆の方法について個別指導を行った。なお、2017年度に提出された修士論文（指導教員）の一部を院生が所属する大学の紀要に投稿した際に継続的に指導を行った。</p>
<p>(2)非常勤講師担当科目</p>
<p>①担当科目名（単位数）開講学校名 公立大学法人名桜大学大学院看護学研究科 2018年度に非常勤講師として「臨床看護学特論Ⅰ」の一部を集中講義で担当した。</p>
<p>②内容・ねらい 2人の教員によるオムニバス。臨床看護学の一端として地域在宅看護学における看護と福祉の連携を中心に講義した。</p>
<p>③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 毎回レジメ、関連資料を配付した。地域包括ケアシステム、地域共生社会、包括的支援体制の基本的な考え方、最近の動向、将来展望について解説し、受講者と討論した。</p>
<p>④本学における業務との関連性 本講義は本学「高齢者福祉論Ⅱ」（学部）「高齢者福祉特論」（院）における地域ケアの単元の内容に該当し、それを発展させた内容にあたるものである。</p>
<p>(3)その他の教育活動 2017年度：広島原爆祈念式典、広島YMCA主催「原爆被害者証言の集い」への参加（学生3名引率）平和人権教育の一環として自主企画プログラム、2017年8月6日 国立ハンセン病療養所長島愛生園訪問（8月4日）、愛媛県今治市関前（離島）社会福祉協議会、老人ホーム訪問（学生3名引率）平和人権教育の一環として自主企画プログラム、2017年8月4～5日 2018年度：広島原爆祈念式典、広島YMCA主催「原爆被害者証言の集い」への参加（学生4名引率）平和人権教育の一環として自主企画プログラム、2018年8月6日 国立ハンセン病療養所長島愛生園訪問（8月5日）、（学生3名引率）平和人権教育の一環として自主企画プログラム、2018年8月5日 2019年度：広島原爆祈念式典、広島YMCA主催「原爆被害者証言の集い」への参加（学生4名引率）平和人権教育の一環として自主企画プログラム、2019年8月6日 国立ハンセン病療養所長島愛生園訪問（8月4日）、愛媛県今治市関前（離島）社会福祉協議会、老人ホーム訪問（学生4名引率）平和人権教育の一環として自主企画プログラム、2019年8月4～5日 2017年度：沖縄県読谷村、糸満市、普天間、辺野古等の戦跡、米軍基地周辺地域の訪問（学生4名引率）平和と人権を考えるフィールド教育プログラムに関する研究に伴う自主企画プログラム、2018年3月5日～11日 2018年度：学生の卒業研究のためのインタビュー調査のため沖縄県読谷村、糸満市、名護市、浦添市、宜野湾市へ同行。調査のためのコーディネートを行う2018年9月5日～11日（学生1名引率）、沖縄県読谷村、糸満市、普天間、辺野古等の戦跡、米軍基地周辺地域の訪問（学生</p>

4名引率) 平和と人権を考えるフィールド教育プログラムに関する研究に伴う自主企画プログラム、2019年3月4日～10日

2019年度：沖縄県読谷村、糸満市、普天間、辺野古等の戦跡、米軍基地周辺地域の訪問(学生3名引率) 平和と人権を考えるフィールド教育プログラムに関する研究に伴う自主企画プログラム、2019年8月17日～24日

#### 4. 研究業績

##### (1)研究業績の公表

###### ①論文

(単著) 奥西栄介「さまざまな生活問題への支援とケアマネジメントを考える」『ケアマネジメント学』No.16, 一般社団法人日本ケアマネジメント学会, pp.36-46, 2018.

(共著) 伊藤友香・奥西栄介・小林千恵子「高齢者が望む大学生との世代間交流に関する一考察—世代間交流プログラムに参加する高齢者へのインタビュー調査から—」金城大学紀要第19号, pp.39-48, 2019.

###### ②著書

(共著)「第3章第1節 高齢者福祉サービス版評価基準ガイドラインの理解と高齢者の生活支援」『福祉サービスの第三者評価 受け方・活かし方 高齢者福祉サービス版』全国社会福祉協議会, 全社協出版部, pp.44-53, 2017.

(共著)「第9章第5節 高齢者の福祉」『社会福祉論』高間満・相澤譲治・津田耕一編著, 電気書院, pp.182-185, 2017

(共著)「第4章第4節 高齢者の社会的特性」『学びを追究する高齢者福祉(第2版)』杉本敏夫・橋本有理子編著, 保育出版社, pp.44-48, 2017.

(共編著)「第2章 高齢期を取り巻く社会的状況と生活実態」「第3章第5節 老人福祉法」『第3版 高齢者福祉』大塩まゆみ・奥西栄介編著, ミネルヴァ書房, pp.21-38, pp.58-61, 2018.

(共編著)「第14 第1章 介護リスクマネジメント(追補第88～89号)」『高齢者ケア実践事例集』高齢者ケア実務研究会編著, 第1法規, pp.7403-7403の9, 7404, 2018.

(共著)「次世代による平和と人権の学び」原爆被害者相談員の会編著『ヒロシマのソーシャルワーク 不条理の是正という本質に迫る』かもがわ出版, pp.70-78, 2019.

(共著)「被爆証言の場につどうということ」原爆被害者相談員の会編著『ヒロシマのソーシャルワーク 不条理の是正という本質に迫る』かもがわ出版, pp.157-162, 2019.

###### ③学会報告等

なし

###### ④その他の公表実績

(取材対応) 福井新聞「6割超介護に不安 県内200人ネット調査」2017, 1, 20, 朝刊, コメント(報告書)『高齢者の住まいのアセスメントガイドライン—「高齢者の住まいのアセスメント検討会から」—』坂井地区広域連合, 2017.

(共著) 実践報告『『SAKAI 式事例検討会』で元気に! (その1)』『月刊ケアマネジメント』4月号, 環境新聞社, pp.66-71, 2019.

(共著) 実践報告『『SAKAI 式事例検討会』で元気に! (その2)』『月刊ケアマネジメント』5月号, 環境新聞社, pp.60-65, 2019.

(共著) 実践報告『『SAKAI 式事例検討会』で元気に! (その3)』『月刊ケアマネジメント』6月号, 環境新聞社, pp.62-65, 2019.

(共著) 実践報告『『SAKAI 式事例検討会』で元気に! (その4)』『月刊ケアマネジメント』7月号, 環境新聞社, pp.52-55, 2019.

(共著) 対談「ラグビーフットボールに学ぶケアマネジメント」『月刊ケアマネジメント』9月号, 環境新聞社, pp.26-31, 2019.

##### (2)学会活動等

学会でのコメンテーター、司会活動

<p>日本介護支援専門員協会第16回近畿ブロック研究大会 in 兵庫（神戸市・ANA クラウンプラザホテル）2017年3月「記念講演 ポールをつなぐ ケアをとおして心をむすぶ～ラグビーフットボールに学ぶケアマネジメント～」（神戸親和女子大学准平尾剛氏との対談），「第2分科会 家族支援分野」コメンテーター</p> <p>日本介護福祉士会東海・北陸ブロック研修会（福井市・アオッサ）2018年7月15日「全体検討会ステージ発表」総評</p>
<p>学会での役職など</p> <p>日本ケアマネジメント学会評議員（2002年～現在）</p> <p>日本ケアマネジメント学会学会誌編集委員会委員（2002年～2017年）</p> <p>日本社会福祉学会学会誌査読委員（2009年～現在）</p> <p>日本社会福祉学会学会誌編集委員会委員（2014年～2017年）</p> <p>関西学院大学人間福祉学部研究会機関誌査読委員（2016年～）</p>
<p>学会・分科会の開催運営</p> <p>なし</p>
<p>(3)研究会活動等</p>
<p>① その他の研究活動参加</p> <p>関西学院大学同窓会浅野ゼミナール福祉研究会代表（2007年～2018年）</p>
<p>② その活動による成果</p> <p>なし</p>
<p>(4)外部資金・競争的資金獲得実績</p>
<p>学内競争的研究費</p> <p>なし</p>
<p>(5)特許出願</p>
<p>なし</p>

## 5. 地域・社会貢献

<p>(1)学外団体</p>
<p>① 国・地方公共団体等の委員会・審議会</p> <p>尼崎市社会保障審議会高齢者保健福祉専門分科会委員（2000年～現在 2018年より委員長）</p> <p>尼崎市地域包括支援センター運営部会、地域密着型サービス運営委員会委員（2006年～現在 2015年度より尼崎市地域包括支援センター運営部会会長）</p> <p>神戸市地域包括支援センター選考評価委員会委員（2006年～現在,2014年度より委員長）</p> <p>敦賀市高齢者権利擁護連絡協議会会長（2010年～現在）</p> <p>福井市老人保健福祉計画・介護保険事業計画策定委員会委員（2010年～現在,2014年度より委員長）</p> <p>福井県後期高齢者医療広域連合福井県長寿医療運営懇話会委員（2013年～現在）</p> <p>福井県介護保険事業支援計画策定懇話会委員（2014年～現在）</p> <p>神戸市地域包括支援センター評価委員会委員委員長（2015年～現在）</p> <p>神戸市地域密着型サービス運営委員会委員（2015年～現在）</p> <p>神戸市地域密着型サービス公募選定委員会委員長（2015年～現在）</p> <p>福井市地域包括支援センター選定委員会及び福井市地域密着型サービス事業者選定委員会委員長（2015年～現在）</p> <p>福井市地域包括ケア推進協議会委員長（2015年～現在）</p> <p>福井県介護事業所における要介護度改善促進事業審査会委員長（2015年～現在）</p> <p>福井県社会福祉審議会老人福祉専門分科会委員(2019年～現在)</p> <p>尼崎市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定部会 部会長（2017年～現在）</p> <p>神戸市認知症の人にやさしいまちづくりの推進に関する有識者会議「認知症初期集中支援事業運営関連部会」委員（2017年～現在）</p> <p>神戸市介護保険施設等施設整備懇話会座長（2017年～現在）</p> <p>坂井市相談支援包括化推進会議委員長（2017年～現在）</p>

尼崎市地域福祉専門分科会委員（2018年～現在）  
尼崎市地域福祉専門分科会会長会議委員（2018年～現在）  
社会福祉振興・試験センター社会福祉士試験委員（2019年～現在）

② 国・地方公共団体等の調査受託等  
なし

③ （公益性の強い）NPO・NGO 法人への参加  
社会福祉法人くらしのハーモニー 理事（1996年～現在）  
社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 大阪府福祉サービス第三者評価事業評価決定委員会高齢分野委員長（2003年～現在）  
社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 老人施設部会社会貢献事業事例検討会スーパーバイザー（2004年～現在）  
一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会 研修部会施設ケアマネジャー支援委員会顧問（2008年～現在）  
社会福祉法人大阪府社会福祉協議会老人施設課程研修専門委員会委員（2009年～現在）  
社会福祉法人福井県社会福祉協議会 福井県第三者評価機関認証委員会委員長（2013年～現在）  
社会福祉法人福井県社会福祉協議会 福井県地域密着型サービス外部評価審査委員会委員長（2014年～現在）  
社会福祉法人聖徳園理事（2014年～評議員, 2017年より理事）  
社会福祉法人全国社会福祉協議会 福祉サービスの質の向上推進委員会高齢者部会作業委員会座長（2015年～現在）  
社会福祉法人奈良県社会福祉協議会 ケアマネ向上委員会委員長（2015年～現在）  
一般社団法人兵庫県介護支援専門員協会 演習指導者等の育成に関する諮問委員会委員長（2015年～現在）  
社会福祉法人福井市社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会委員長（2016年）  
社会福祉法人福井市社会福祉協議会地域福祉活動推進会議委員長（2018年～現在）  
公益財団法人大阪ガスグループ福祉財団高齢者福祉助成・調査研究助成選考委員会委員（2016年～現在）  
社会福祉法人福井県社会福祉協議会「ふくし広報コンテスト」審査委員（2016年～現在）  
NPO 法人きづき地域包括支援センター顧問（2016年～現在）  
社会福祉法人福井市社会福祉協議会理事（2017年～現在）  
社会福祉法人福井県社会福祉協議会評議員選定・解任委員会委員長（2017年～現在）  
社会福祉法人福井県社会福祉協議会福井県介護実習・普及センター運営委員会委員長（2019年～現在）  
社会福祉法人大阪府社会福祉協議会大阪しあわせネットワークあり方検討委員会委員長（2019年～現在）

④ （兼業業規程で業務と見なされる範囲内の）企業等での活動  
なし

⑤ 大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等  
厚生労働省委託事業、社団法人日本社会福祉士会 社会福祉士実習指導者講習会「実習スーパービジョン論」担当講師（2009年～現在）

⑥ その他  
福井県老人福祉施設協議会県老人福祉施設 施設長・職員研修・事例研究報告会講師, 2017年2月1日, 2018年2月21日, 2019年2月6日, 2020年1月29日（予定）  
厚生労働省委託事業、社団法人日本社会福祉士会 社会福祉士実習指導者講習会「実習スーパービジョン論」担当講師（金沢会場） 2018年11月3日～4日  
石川県社会福祉士会「実習スーパービジョン論フォローアップ研修」2017年12月9日, 2019年12月16日  
福井県介護支援専門員協会主任介護支援専門員研修講師「コミュニティ・ソーシャルワーク：講義・演習」2018年2月23日, 2月24日, 2019年2月7日, 2020年1月31日（予定）  
ケアマネ SAKAI 事例検討会 事例検討指導 2017年2月12日, 4月16日, 5月23日, 6月28日,

7月14日,8月9日,9月6日,10月31日,11月21日,12月11日,2018年9月22日,10月16日,11月16日,2019年1月18日,3月15日,4月13日  
福井県介護福祉士会ファーストステップ研修「家族と地域の支援力の活用と強化」2017年1月27日,2018年1月26日,2019年1月25日,2020年1月24日(予定)  
福井県老人施設協議会相談員研究委員会研修「施設における地域貢献とは」2017年2月22日,2019年5月16日  
福井県老人施設協議会介護支援専門員研究委員会研修「共に生き、相互に助け合える地域づくり～地域共生社会と介護支援専門員」2019年2月1日  
福井県社会福祉協議会「施設ケアマネジメント研修」2017年6月12日,19日,2018年7月2日9日,2019年9月30日,10月7日,  
福井県社会福祉協議会介護支援専門員実務研修「自立支援のためのケアマネジメントの基本」2017年1月10日,5月19日,12月18日,2018年5月14日,12月17日,2019年5月20日,12月16日  
奥越地区障害者自立支援協議会生活・居住支援部会対象研修「虐待と不適切なケアを考える 積極的権利擁護の視点から」2017年3月1日  
福井市養介護施設従事者等虐待防止研修会「介護施設等における高齢者虐待・不適切なケアの防止を考える～施設ケアマネジメントの観点から」2017年7月7日,2018年7月6日  
社会福祉法人相生会特別養護老人ホーム常磐荘研修会「物語と対話に基づく介護—もうひとつの高齢者理解の方法—」2017年7月13日,「介護施設等における高齢者虐待・不適切なケアの防止を考える～施設ケアマネジメントの観点から」2018年11月8日  
福井市地域包括支援センター活動報告会助言者 2018年3月14日  
福井市地域包括支援センター計画報告会助言者 2018年4月24日  
福井県介護事業所における要介護度改善促進事業表彰式・発表会コメンテーター2018年3月27日,2019年4月26日  
鯖江市老年大学「ある一人暮らし高齢者から学ぶ」2017年11月21日  
越前市社会福祉協議会東地区講演会「共に生き、相互に助け合える地域づくり～地域共生社会の実現」2018年5月27日  
福井市地域包括支援センター研修会「認知症高齢者とのコミュニケーション」2018年5月24日,「共に生き、相互に助け合える地域づくり～地域共生社会の実現と地域包括支援センター」2018年8月24日  
福井市社地区地域包括研修「共に生き、相互に助け合える地域づくり～地域共生社会の実現に向けて」2018年3月2日,  
二の丸苑地域包括研修「共に生き、相互に助け合える地域づくり～地域共生社会の実現に向けて」2018年6月22日  
坂井地区広域連合介護給付費適正化事業ケアマネジャースキルアップ研修「住み慣れた地域で暮らし続けることの実現とそれに向けての自立支援に資するケアマネジメントとは」2017年12月11日  
坂井地区広域連合介護給付費適正化事業ケアマネジャースキルアップ研修「事例検討の方法SAKAI式事例検討法」2018年3月24日,2019年9月28日  
敦賀市サービス事業者連絡協議会研修「介護サービス従事者による高齢者虐待、不適切なケアの防止を考える～施設ケアマネジメントの観点から～」2017年12月12日  
敦賀市民生委員・介護支援専門員研修会「共に生き、相互に助け合える地域づくり～地域共生社会の実現に向けて」2018年11月22日  
社会福祉法人大野福祉会人権研修「日頃の支援の中から人権について考える～積極的権利擁護の視点から」2017年12月15日10月27日,10月27日  
石川県介護支援専門員連絡協議会「スーパービジョン研修」2019年10月27日,11月2日,12月1日  
福井県社会福祉協議会「包括的な相談支援対応力向上研修」2019年2月3日,2月20日(予定)

(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
①公開講座・オープンカレッジの開講 2017年度：福井県立大学地域公開講座「高齢者介護における相談援助」（前期開催）永平寺キャンパス,2017年6月3日、7月8日、7月22日、「介護施設における不適切なケアの防止を考える」（後期開催）永平寺キャンパス,2017年10月28日,11月18日,12月2日 2018年度：福井県立大学地域公開講座「高齢者介護における相談援助」（前期開催）永平寺キャンパス,2018年6月9日、7月7日、7月14日、「介護施設における不適切なケアの防止を考える」（後期開催）永平寺キャンパス,2018年11月10日,12月8日,12月15日 2019年度：福井県立大学地域公開講座「高齢者介護における相談援助」（前期開催）永平寺キャンパス,2019年6月1日、7月13日、7月20日、「介護施設における不適切なケアの防止を考える」（後期開催）永平寺キャンパス,2019年11月9日,12月7日,12月14日
②社会人・高校生向けの講座 なし
③その他 なし
(3)その他（個人の資格で参加している社会活動等） なし

## 6. 大学の管理・運営

(1)役職（副学長、部局長、学科長） なし
(2)委員会・チーム活動 学部社会福祉学科カリキュラムワーキングチーム委員（2013年～2014年,2017年～現在） 大学院研究科社会福祉学専攻カリキュラムワーキングチーム委員（2019年～現在） 研究等における人権擁護・倫理委員会委員（2015年～現在） 研究等における人権擁護・倫理委員会委員規程改定ワーキンググループ委員（2019年～現在） 公立大学協会社会福祉学系部会連絡会担当窓口（2017年～現在） 公立大学協会社会福祉学系部会連絡会（企画・運営責任者）2018年11月17日
(3)学内行事への参加 ソーシャルワーク実習報告会（企画・挨拶・コメント）2017年1月25日 ソーシャルワーク実習関係者会議（企画・挨拶・コメント）2017年8月7日 ソーシャルワーク実習報告会（企画・挨拶・コメント）2018年1月31日 ソーシャルワーク実習関係者会議（企画・挨拶・コメント）2018年8月3日 ソーシャルワーク実習報告会（企画・挨拶・コメント）2019年1月31日 ソーシャルワーク実習関係者会議（企画・挨拶・コメント）2019年8月8日 ソーシャルワーク実習報告会（企画・挨拶・コメント）2020年1月22日
(4)その他、自発的活動など なし